年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　工業　科目 課題研究

教　科：　工業　　科　目：　課題研究　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　3 組～　組

教科担当者：　（　組：藤田　）　（3組：宇田川）　（3組：友部　）　（3組：　昆　）　（　組：　）（　組：　）

使用教科書：　（　　）

教科　課題研究　の目標：

【知識及び技能】　工業の各分野について理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を合理的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　職業人として、人間性を育み、自ら学び、工業の発展に取り組む態度を養う。

科目　課題研究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
設定した課題については、一定の解決が得られている。作品制作では、作品を制作するための知識・技能が身に付いている。調査・実験・研究では、調査方法、実験方法、研究方法が身についている。	自らの計画について、常に検証し、よりよい方法を探る努力をしている。収集した情報を正しく精査し判断材料としている。実習日誌に課題解決の内容を分かりやすくまとめている。	課題研究の授業内容について理解し、課題研究に関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、課題解決しようとしている。また、授業で当初の計画通りに課題解決に向けた努力を主体的に積極的にしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	ガイダンス	・オリエンテーションにより「課題研究」の授業について理解させる。	(1) 主体的に活動させることに主眼を置くとともに、その活動を通して、学ぶことの楽しさや成就感を体得させるようにする。 (2) 学習の成果についての分かりやすい報告書を作成させる。 (3) 自ら課題を発見して解決できるようにするとともに、生涯にわたって自発的、創造的に学習に取り組めるようにすること。 (4) 年間を通して解決する課題並びに各時間での解決する課題を設定させる。 毎週 レポートを提出させ、学習成果を評価する。 観点別評価を活用する。	○	○	○	6
	・各自の課題及び関係分野を確認させる。 ・作品制作として考えられる課題を各分野ごとに列挙するなどして、課題を決定する。 ・課題解決のためどのように学習を進めていくかを計画する。 ・自らが立案した実習計画に沿って実習を行う。 ・実習の都度、到達度の確認と自らの取り組みに対する意欲を整理分析し、自己評価を行い、自らの意欲を喚起する。 ・当初の計画について、常に検証しより良いものとする。	・作品制作計画への分析評価を行い、適切な指示を与える。 ・問題点、手順等をチェックし、実習テーマへの接近を深化させる。 ・日誌の点検確認等を通じて、適切な指示を与える。 ・課題解決への途中経過を観察して助言を与える。 ・個別指導を心掛け、画一的で受動的にならないように配慮する。		○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
	・レポート整理	実習内容についての報告書の確認作業を行う。		○	○	○	7
2学期	・自らが立案した実習計画に沿って実習を行う。 ・実習の都度、到達度の確認と自らの取り組みに対する意欲を整理分析し、自己評価を行い、自らの意欲を喚起する。 ・当初の計画について、常に検証しより良いものとする。 ・課題に対する整理・分析・考察、協議を行い学習に対する評価を行う。	・自発的学習を促進し、あせらず指導助言することを心掛ける。 ・毎時、研究日誌を提出させ、問題点、手順等をチェックし、テーマへの接近を深化させる。 ・問題点、手順等をチェックし、課題解決への接近を深化させる。 ・日誌の点検確認等を通じて、適切な指示を与える。 ・発表に向け、研究内容を整理させる。	1学期に準ずる 毎週 レポートを提出させ、学習成果を評価する。 観点別評価を活用する。	○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
	・レポート整理 ・研究発表の準備	実習内容についての報告書の確認作業を行う。		○	○	○	7
3学期	・レポートの提出、日誌のまとめと整理を行い、反省と生涯にわたって課題を持ち続けることの意義を認識させる。 ・研究成果の発表会を実施する。	・個別指導を心掛け、画一的で受動的にならないように配慮する。 ・レポート、日誌を提出させ、点検を行う。 ・発表会に積極敵に取り組ませる。	1学期に準ずる 毎週 レポートを提出させ、学習成果を評価する。 観点別評価を活用する。	○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
				○	○	○	6
	・研究発表の準備 ・研究発表	実習内容についての報告書の確認作業を行う。		○	○	○	7 合計 105